

# Port of Hachinohe

No. **38**  
Jul 2013

---Maritime & Trade Report---

- 今号の主な記事
- 八戸セミナー 2013 のご案内
- 八戸市海外経済協力員レポート(香港)
- 八戸港コンテナ関連補助金のお知らせ

## 川崎近海汽船 八戸～苫小牧間フェリー就航40周年・新造フェリー就航

平成 25 年 4 月 25 日(木) 八戸パークホテルにて、川崎近海汽船(株)八戸・苫小牧間のシルバーフェリー就航 40 周年祝賀会が開催されました。

シルバーフェリー八戸～苫小牧航路は、昭和 48 年 4 月の開設以来、北海道と本州を結ぶ海上交通の大動脈として、地域の物流・観光・レジャーの振興において重要な役割を担い、平成 24 年度は貨物車が約 15 万 2 千台、乗用車は約 6 万 3 千台、有料旅客は約 16 万 5 千人に利用されています。

一昨年の東日本大震災では、防波堤等の港湾施設と同様に、フェリーターミナルビルも大きな被害を受けましたが、4ヶ月という短期間でいち早く航路が再開され、昨年 4 月には、新造船「シルバープリンセス(10,536 トン)」が就航し、震災地域の復興への歩みにとって力強い後押しとなっています。

また、本年 6 月 30 日(日)に就航した、「べが」の代替船である新造船「シルバーエイト(約 9,450 トン)」の入港セレモニーが、同日 10 時から八戸港振興協会と川崎近海汽船の共催により開催されました。

シルバーエイトは、「やすらぎ」と「だんらん」をコンセプトとして随所に「和」のテイストを織り込み、快適性を向上させた最新鋭船ですので、これからも多くのお客様に利用されることが期待されます。



40周年記念祝賀会での川崎近海汽船(株)石井社長挨拶



シルバーエイト進水式の様子

### シルバーエイトの概要

- 【総トン数】約 9,450 トン
- 【全長】142.6 m
- 【航海速力】20.5 ノット(時速 38 km)
- 【車両積載能力】トラック 68 台(12m 換算)、乗用車 30 台
- 【旅客定員】600 名  
(特等室 8 名、1 等室 100 名、2 等寝台 80 名、2 等室 368 名、ドライバーズルーム 44 名)

お問い合わせ先  
川崎近海汽船株式会社八戸支店  
TEL: 0178-28-2018  
(予約センター) TEL: 0120-539-468 しるば

# 八戸セミナー 2013のご案内

～より強い、より元気な、より美しい 創造的復興都市「八戸」～

八戸市、八戸港国際物流拠点化推進協議会及び八戸市企業誘致促進協議会では、中部圏及び首都圏企業の八戸市への進出並びに八戸港の利用促進を目的として、下記のとおりセミナーを開催いたします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

## ○名古屋会場

日時：平成 25 年 7 月 23 日（火）15：00～17：00

場所：名古屋マリオットアソシアホテル アイリス（16 階）

名古屋市中村区名駅 1-1-4 TEL：052-584-1122

次第：◆セミナー 15：00～17：00

- (1)挨拶及び八戸市の復興状況 八戸市長 小林 眞
- (2)あおり生業づくり復興特区の概要 八戸市商工労働部産業振興課
- (3)第一講演 講師 マネックス証券(株) 執行役員 佐藤 歩 氏
- (4)第二講演 講師 JX日鉱日石エルエヌジー・サービス(株)  
代表取締役社長 松田 浩二 氏

◆情報交換会 17：00～18：30



昨年度東京会場の様子

## ○東京会場

日時：平成 25 年 7 月 24 日（水）15：00～17：00

場所：東京ドームホテル 天空（地下 1 階）

東京都文京区後楽 1-3-61 TEL：03-5805-2111

次第：◆セミナー 15：00～17：00

- (1)挨拶及び八戸市の復興状況 八戸市長 小林 眞
- (2)あおり生業づくり復興特区の概要 青森県総務部生活再建・産業復興局
- (3)八戸港の復興状況 青森県県土整備部港湾空港課
- (4)第一講演 講師 マネックス証券(株) 執行役員 佐藤 歩 氏
- (5)第二講演 講師 合同酒精(株) 常務取締役 秋野 利郎 氏

◆情報交換会 17：00～18：30

主催：八戸市・八戸港国際物流拠点化推進協議会・八戸市企業誘致促進協議会

後援：青森県・青森県企業誘致推進協議会・(株)日本政策投資銀行

(独) 日本貿易振興機構（ジェトロ）・八戸商工会議所

(独) 中小企業基盤整備機構東北本部・(株)八戸港貿易センター

## お申し込み・お問い合わせ先

八戸市商工労働部 産業振興課

TEL：0178-43-9244（直通）

FAX：0178-43-2256

E-mail:sangyo@city.hachinohe.aomori.jp

## 米国向け青森県産品輸出商談会を開催

八戸港国際物流拠点化推進協議会では、青森県内企業が製造・販売する食品の海外販路拡大を図るため、地元商社の協力を得て、米国及び国内バイヤーを招聘して商談会を開催しました。バイヤーはハワイ州ホノルル市から2名、ロサンゼルス市から1名、神戸市から1名が来訪し、全4日間の日程で企業訪問や商談を行いました。

5月28日（火）・29日（水）はりんご関連商品や水産関係の加工工場を訪れ、製造工程の確認や商談を行いました。また、青森ご当地グルメ4団体の試食会も開催し、青森ならではの味を堪能していただきました。

5月30日（木）・31日（金）は八戸プラザアーバンホールにて商談会を行い、県内全域から30社が参加しました。バイヤーからは、「青森県には質の高い食品が数多くあり、また、若い世代を含めた地元の人たちが、地域の味を支え、伝えていく活動をしていることに驚いた」との意見があり、青森の食品や食文化に大いに関心を寄せていました。

協議会ではこれからも、県内企業や関係機関と連携を取りながら、海外販路拡大に向けて取り組んで参りたいと考えております。



ご当地グルメ試食会の様子



商談会の様子

(※) 八戸せんべい汁研究所、  
青森おでんの会、  
やきそばのまち黒石会、  
十和田バラ焼きゼミナール

# ようこそ三陸復興国立公園 大型客船「ぱしふいっくびいなす」八戸港寄港

5月14日(火)、「春の日本一周クルーズ」(5月6日(月)～16日(木)横浜港及び神戸港発着)の行程で、八戸港に日本クルーズ客船㈱の「ぱしふいっくびいなす (26,594トン)」が寄港しました。

八太郎4号埠頭P岸壁において、由良船長、阿部機関長、阿部ホテルマネージャーに出席いただき、入港歓迎セレモニーを行いました。

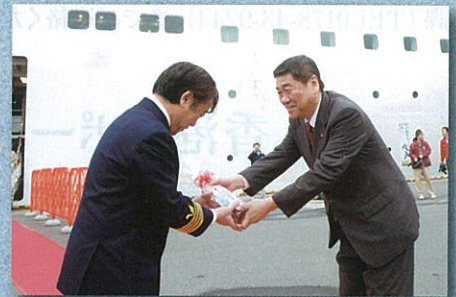
小林市長より、「種差海岸の三陸復興国立公園指定に向けた準備に取り組んでいる。種差海岸を始めとした美しい自然や、文化、美味しいものを楽しんで下さい」と、歓迎の挨拶がありました。また、由良船長からは、八戸港寄港に当たり、「2年前は東日本大震災の津波で沖合の防波堤が倒れていたが、今回は復興が進んでいると感じた。今後も八戸を訪れたい」という、温かいメッセージをいただきました。

セレモニー終了後は、多くの乗船客の皆様が全4コースのオプションツアーに出発し、八戸の豊かな自然と食を満喫していただきました。また、岸壁においても、「八戸せんべい汁」や「八戸前沖さば棒寿司の天ぷら」のお振舞いなど様々な催しで楽しんでいただきました。

夕方の出港イベントでは、八戸えんぶりや法霊神楽の迫力ある郷土芸能が披露されました。港を離れた船上からは、岸壁に向かって紙テープとともに、「八戸の皆さん、ありがとう!」とお客様から一斉に言っていただき、感動的な出港となりました。

種差海岸の三陸復興国立公園指定まであと10日と迫った今回の寄港は、クルーズのトリ(最終寄港地)でもあり、クルーズの皆様にとって思い出深いものになったことでしょう。なお「ぱしふいっくびいなす」は、9月8日(日)～9日(月)に、国立公園指定後初めて八戸港へ寄港いただく予定となっております。

※お陰様で、三陸復興国立公園は平成25年5月24日に指定されました。



八戸市長(右)から由良船長(左)へ記念品贈呈



出港イベントでの八戸えんぶり披露



ぱしふいっくびいなす

## 「ぱしふいっくびいなす」

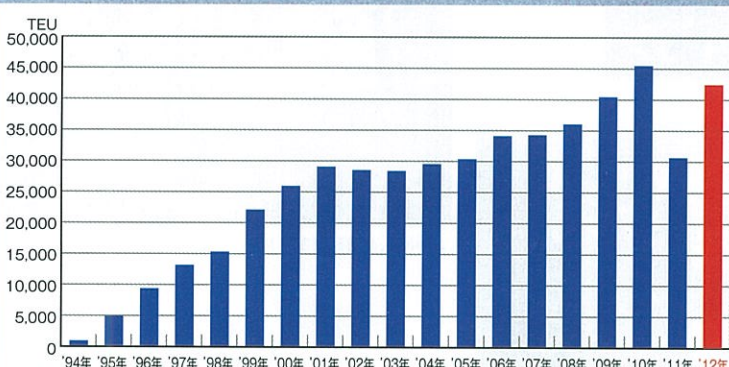
日本クルーズ客船㈱が運航する旅客船で、同社が運航していた「おりえんとびいなす」の姉妹船(同型ではない)として、1998年に就航した、日本籍で2番目に大きなクルーズ客船です。全長183.4m、全幅25m、総トン数26,594トン、旅客定員620名。コンセプトは、「ふれんどしっぷ」。人との触れ合いが多く、心地よくて温かい雰囲気はまるで「洋上の我が家」です。

## お問い合わせ先

八戸市まちづくり文化スポーツ観光部観光課  
TEL: 0178-46-4040

# 2012年八戸港コンテナ貨物取扱量

## コンテナ取扱実績(空コンテナ含む)



2012年の八戸港のコンテナ貨物取扱量(空コンテナ含む)は42,863TEUとなり、震災前(2010年)の94%まで回復しました。

また、実入りコンテナの実績は25,681TEUとなり、こちらも震災前の水準までほぼ回復しております。

(TEU)

	2012年	空コン含 (前年数)	実入 (前年数)
輸移出	21,554 (15,022)	13,878 (9,942)	
輸移入	21,309 (15,824)	11,803 (8,759)	
計	42,863 (30,846)	25,681 (18,701)	

# 八戸市海外経済協力員レポート

八戸市は、平成25年7月現在、香港、中国の天津、上海、シンガポール、米国ワシントン州タコマに在住の5名に「八戸市海外経済協力員」を委嘱し、現地の出来事や経済状況をレポートしていただいております。また、八戸地域の企業等が協力員の在住都市を訪問する際には、協力員に現地事情の説明等をしていただけますので、ご希望の方は八戸市商工労働部産業振興課(TEL0178-43-9244)までご連絡ください(なお、海外経済協力員の日程等の都合により、対応できない場合もあります)。

REPORT

## 香港レポート



小泉 敦氏 (青森県五戸町出身)  
香港日本人学校中等部教頭

私が勤務する香港日本人学校中学部は4月、生徒286名でスタートしました。ここ香港には2つの小学部があり、学校全体で約1300名の児童生徒となりました。

香港には世界トップレベルといわれる香港大学があります。そこで4月中旬、尖閣諸島をテーマに学生による逆転ディベートがありました。中国の立場を香港大学で学ぶ日本人学生が、日本の立場を中国の学生が論じるというユニークな発想で企画、コーディネートしたのは北京生まれの日本人・和華(わか)ちゃんという学生でした。和華という名前には日中の架け橋になってほしいという両親の思いが込められているそうです。「日本が釣魚・中国が尖閣～相互理解のために～」という英語で行われた3時間にわたる討議は、白熱しました。今ホットな話題の領土問題ですが、「我が国のものだ！」と声高に叫んでも解決にはなりません。大切なことはお互いの論拠を分かり合いながら、若い世代が地道に対話を続けることだと思います。様々な国籍を持つ60余名の方々が見守る中、将来の日中関係を前向きに考えることができました。

夜景やビル群で有名な香港ですが、20～30m級の瀑布(滝)もあります！最高峰の大帽山957m近くにある散髪瀑という滝が、マイナスイオン漂う森の中で水しぶきをあげていました。

最近湿度が高く不順な天候が続いている香港ですが、蝶が飛び回る晴れ間がのぞく日もあります。最大のレジャーランドといえば香港ディズニーランドですが、オーシャンパークという子どもたちの人気スポットもあります。ここにはパンダがいて、好物の竹を食べながら愛嬌を振りまっています。

先日、日本語を学ぶ学生による香港小・中学生日本語スピーチコンテストがありました。優勝したのは思春期の少年少女に多く見られる「中二病」というテーマで話した16歳の女子生徒でした。彼女は8月に東京で開催される世界大会に香港代表で出場しますが、わずか数年で日本語を習得する香港人の能力の高さに驚きました。

香港最大のスポーツイベント香港セブンズ(7人制ラグビー)がありました。スタジアムは仮装をした観客で賑わい、熱い声援を送るファンで興奮のつぼと化していました。次のオリンピックから正式競技に採用される7人制ラグビー、日本は惜しくも予選敗退でしたが、地元香港チームとイングランドとの対戦は大いに盛り上がり、かつての宗主国を相手に善戦する香港チームへの歓声が止みませんでした。優勝はウェールズに勝利したフィジーでした。

5月17日(金)に長州島という離島で饅頭祭りがありました。疫病の蔓延や海賊の惨禍から村を守ることを祈念して100年前から始まった奇祭で、獅子舞や龍舞、伝統衣装に身を包んだ女兒が輿に乗せられて練り歩くパレードもありました。クライマックスは竹でできた約80mの塔に無数の饅頭(マントウ)を括り付けた包山に人々がよじ登り、それを奪い合う瞬間でした。香港にはユニークな行事がたくさんあります。

4月に八戸市から海外経済協力員という委嘱を受けました。当面は8月15日(木)から香港で開催される「FOOD EXPO 2013」に八戸市のブースが出展されるので、そのお手伝いができればと思っています。



瀑布(滝)



香港セブンズラグビー



日本語スピーチコンテスト



長州島の饅頭祭り

# 八戸港 コンテナ関連補助金のお知らせ

八戸港国際物流拠点化推進協議会では、八戸港の利用促進、貿易振興のため、各種補助金制度を実施しています。なお、各補助金とも予算の範囲内での補助となりますので、予めご了承ください。

## ●コンテナ輸送トライアル補助金制度

対象⇒平成24年4月1日以降、八戸港コンテナ定期航路を利用していない荷主様。  
※新たに、内航フィーダー航路を使った輸出入も対象となりました。  
補助金額⇒コンテナ輸出入1回につき5万円。3回まで（過去利用分を含む）。  
※県内立地企業は5回まで利用できるようになりました。

## ●小口混載貨物輸送補助金制度（荷主向け）

対象⇒八戸港で小口混載貨物サービスの利用による輸出入を行う荷主様。  
補助金額⇒貨物1t（または1m<sup>3</sup>）あたり3千円（年間15万円まで）。

## ●小口混載貨物サービス事業支援助成金制度（事業者向け）

対象⇒八戸港のコンテナ定期航路で小口混載貨物サービスの提供を行う事業者様。  
補助金額⇒小口混載貨物輸送1コンテナにつき5万円。

## ●八戸港青果物等貿易促進補助金

対象⇒検査検査の結果、くん蒸が必要となった場合。  
補助金額⇒八戸港くん蒸上屋1室1回の使用につき5万円。

### お問い合わせ先

八戸港国際物流拠点化推進協議会  
（八戸市商工労働部産業振興課内）  
TEL：0178-43-9244

# 八戸市貿易支援施設入居促進補助金

八戸市では、貿易支援施設（八戸港貿易センター）に入居する事業者に対し、補助金を交付しています。

補助対象者：市が定める輸出入貿易に関連する事業者

《参考》八戸港貿易センター

住所：八戸市豊洲3-9（八戸港ポートアイランド）

※JR本八戸駅より車で15分

※駐車場代はかかりません。

空室状況：4階3室、3階1室、2階2室（平成25年6月末現在）

補助対象経費：賃料及び共益費

補助対象期間：5年間

補助率：賃料及び共益費の4分の1

上限額：1事業者あたり7万5千円/月

### お問い合わせ先

八戸市商工労働部産業振興課 TEL：0178-43-9244  
株式会社 八戸港貿易センター TEL：0178-72-1505

## チェコ共和国駐日大使館員が来八

去る1月24日（木）、25日（金）の両日、駐日チェコ共和国大使館経済・商務部主管のマルチン・バシュタ氏が、八戸市を訪れました。

今回の来訪は、昨年7月、チェコ・ブラハロータリークラブから提案があった「被災地の子ども達をブラハへ・心の癒し事業」に参加する八戸地域の高校生向けオリエンテーションに、チェコ共和国駐日特命全権大使カテリーナ・フィアルコヴァー氏が出席するため八戸市を訪れ、その際、八戸市長に対し、主に経済分野での同国と八戸地域との交流促進について、提案いただいた事がきっかけとなっています。

八戸滞在中、バシュタ氏は、八戸市長、八戸商工会議所会頭をそれぞれ表敬訪問した他、アルバック東北㈱、多摩川精機㈱といった製造業、酒造メーカーの八戸酒造㈱、地域商社の㈱ファーストインターナショナルの計4社を訪問し、見学並びに意見交換を行いました。バシュタ氏は、今回の訪問について、「両地域の共通点を探りにきた。技術分野等で交流できると思う。」と、コメントしていました。

経済・文化共に両地域の交流活性化が期待されます。



酒蔵見学の様子



八戸市長表敬



八戸商工会議所訪問

# 平成 25 年度 青森県海外市場販路開拓支援事業費補助金

青森県では、県内の中小企業等の皆さんが、海外での市場開拓、販路拡大を目指す取組に対して支援を行っています。積極的な応募をお待ちしておりますので、関心のある方はどうぞお気軽にお問い合わせください。

## 応募資格

青森県内に本社・事業所のある中小企業・個人

## 補助対象経費

1. 海外見本市等への出展に係る次の経費  
ブース借上・装飾費、通訳代、輸送費、機器レンタル代、光熱水費
2. 外国語版ホームページ及びパンフレット作成経費
3. 企業間国際取引サイトへの出展料
4. 外国商標出願経費

※2～4については、海外での見本市等に出展予定又は過去3年間に展覧したことのある企業を対象とします。

## 補助額・補助率

○対象事業費の1/3以内の額（ただし上限500千円）

## 事業実施期間等

○事業実施期間：平成25年度内に終了するもの。ただし交付決定前に着手した事業は対象になりませんので、ご注意ください。

## 応募方法

○事業計画書を提出していただき、県で審査の上決定します。

## その他

- 支援対象に決定した場合は、企業名と事業概略等を県のホームページ等で公表することもありますので、あらかじめご了承ください。
- 事業計画書の作成にあたって、随時アドバイスをします。
- 支援対象に決定した場合は、県の規程に従い補助金交付に係る手続きが別途必要です。

## お問い合わせ先

青森県観光国際戦略局国際経済課 経済交流グループ

〒030-8570 青森市長島1-1-1

電話：017-734-9730 FAX：017-734-8119

Email：kokusaikeizai@pref.aomori.lg.jp

URL：http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kokusai/kokusaikeizai/

青森県では他にもさまざまな支援をご用意していますので、お気軽にご相談ください

## ALT・留学生等によるテストマーケティング開催

八戸港国際物流拠点化推進協議会では、財団法人むつ小川原地域産業振興財団の助成を受けて、平成25年2月17日(日)に、八戸市在住の中国人16名、米国人ALT（語学指導助手）・国際交流員3名に協力を仰ぎ、「ALT・留学生等によるテストマーケティング」を開催しました。

これは、平成25年度に計画している中華圏と北米からのバイヤー招聘事業に向け、両地域の志向を探り、より効果的な事業の実施を目指して行われたものです。（北米バイヤー招聘事業は本誌2ページ記事を参照）

本事業は、青森県内の農水産品・加工食品を、県内在住の外国人の方がそれぞれの商品の特徴等の説明を聞いた上で試食し、意見交換やアンケートに回答いただくというものです。今回は、鯖やイカの加工食品やお茶類等、計10品で行いました。

中国人と米国人では、商品によって評価が違い、国により、好まれる商品が違うということを再認識しました。例えばパッケージについては、中国の方は、華美さ、中身が見える等に着目しますが、米国の方は、必ずしも中身が見える必要はなく、日本のそれよりも大きなサイズを好まれる等です。また、用途について、中国の方は、日本食品を贈り物やパーティ用で想定される方が多いのに対し、米国の方は、家族や個人での消費用として想定される方が多かったです。

なお、今回実施したサンプルの中で、中国人・米国人ともに高評価だったのは、桑茶とごぼう茶でした。

今回得られたデータをバイヤー招聘事業は勿論、今後の海外販路拡大に活かして参ります。



試食会の様子



評価シートに記入する参加者

# 新興国リスク対応は個別に ～リスク最多は中国～

日本貿易振興機構(JETRO)  
青森貿易情報センター  
TEL 017-734-2575  
FAX 017-773-2877  
〒030-0802 青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル5階

新興国にビジネス機会を求める日本企業が増えている中、ジェトロでは2013年1月に「日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査」を実施、1,957社から回答をいただきました。同調査では、アジアなど13ヵ国の新興国におけるビジネスリスク、13項目を例示して、どの国のどの項目をビジネスリスク・問題点として捉えているかを聞きました。

回答数の多かった上位10件を見ると、中国に関するリスクが圧倒的に多く、上位を占めています。第1位は2012年9月中旬以降の日中関係の情勢変化を踏まえた「中国の政情リスク」。次いで「中国の知財保護」、「中国の人件費」、「中国の代金回収」、「中国の法制度」、「中国の労務問題」と2位以下6位までは全て中国が占め、さらに8位に「中国の税務問題」が入っています。このように、中国については7項目で回答率が20%を超えました。

さらに、中国におけるビジネスリスクの変化については、「ビジネスリスクが高まった」という回答が69.8%と、2年前の52.7%から大きく上昇しました。

## 【新興国におけるビジネス上のリスク・問題点】

(単位：回答件数)

	為替リスクが高い	インフラが未整備	法制度が未整備・運用に問題あり	関連産業が集積・発展していない	知財保護の問題あり	知的財産権の保護に問題あり	人件費が高い・上昇している	税務上のリスク・問題あり	労務上の問題あり	代金回収上のリスク・問題あり	政情リスクに問題あり	自然災害リスクに問題あり	その他(左記以外)のリスク・問題	特段のリスク・問題を認識していない
中国 (n=1,304)	161	151	588	43	693	646	302	445	595	843	62	114	37	
タイ (n=750)	78	79	49	41	36	226	42	95	74	115	312	17	179	
マレーシア (n=472)	46	47	32	47	16	75	23	44	56	10	18	28	214	
インドネシア (n=615)	76	224	167	68	40	129	84	136	97	88	114	41	132	
フィリピン (n=409)	36	117	64	62	26	30	34	36	63	63	59	27	130	
ベトナム (n=612)	87	267	170	141	53	111	60	73	96	44	21	24	134	
インド (n=507)	70	288	150	94	35	40	76	120	117	45	27	38	88	
ミャンマー (n=366)	32	221	144	118	32	12	34	35	77	131	19	19	68	
メキシコ (n=250)	36	39	28	24	9	15	19	32	35	31	10	31	105	
ブラジル (n=297)	65	46	49	21	18	43	58	40	54	20	7	25	108	
ロシア (n=284)	39	53	93	34	21	29	48	26	71	63	9	19	88	
トルコ (n=225)	21	24	16	23	7	14	12	11	23	22	12	10	126	
南ア (n=209)	29	42	24	30	8	13	10	24	27	39	6	15	98	

注：国欄のnは、「現在ビジネスがある、または新規ビジネスを検討している」企業の国ごとの総数

# 八戸港の貿易概況報告 (平成25年1月～5月)

## <概況>

今年に入って、輸出金額は3月に落ち込んだが、4月に船舶類、5月は一般機械が好調で累計で前年対比プラスとなっている。輸入額は亜鉛、ニッケル鉱、こうりゃん等が好調で、輸出入金額合計の累計額は、前年比114.1%となっている。

## ■平成25年1月～5月の貿易速報値 (金額単位：千円)

※資料：八戸税関支署発表の貿易概況  
(八戸港・むつ小川原港・久慈港) から抜粋

### 輸出

品名	単位	今年累計		対前年比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
魚介類及び同調製品	MT	12,641	1,559,787	83.6%	106.0%
原皮及び毛皮(未仕上)	MT	2,142	344,221	106.6%	124.7%
鉄鋼くず	MT	18,292	676,822	124.4%	135.7%
有機化合物			139,623		82.7%
鉄鋼	MT	69,816	17,089,597	90.4%	80.0%
非鉄金属	MT	1,124	197,378	79.7%	90.2%
一般機械			20,561,147		127.5%
船舶類	NO	4	14,645,145	133.3%	123.0%
その他			950,085		183.7%
合計	-		56,163,805		106.9%

### 輸入

品名	単位	今年累計		対前年比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
魚介類及び同調製品	MT	3,647	1,347,145	103.3%	97.9%
小麦及びメスリン	MT	30,225	984,959	101.6%	148.4%
とうもろこし	MT	325,919	10,514,616	83.3%	100.0%
こうりゃん	MT	119,043	3,706,054	170.1%	199.3%
植物性油かす	MT	75,351	4,366,021	68.9%	118.2%
木材			543,521		161.3%
粗鉱	MT	42,127	452,953	70.4%	67.4%
ニッケル鉱	MT	1,278,134	8,038,283	147.2%	153.5%
鉛鉱	MT	5,669	2,057,136	全増	全増
亜鉛鉱	MT	58,092	3,800,963	110.0%	134.6%
非鉄金属くず	MT	8,764	454,323	129.7%	122.8%
石炭・コークス・練炭	MT	364,540	4,958,414	119.5%	113.4%
肥料	MT	6,758	337,144	28.6%	32.8%
その他化学製品	MT	6,685	452,876	105.2%	109.7%
ウッドチップ	MT	292,402	6,190,861	85.5%	86.9%
織物用糸・織物			175,453		63.2%
金属製品			849,064		203.8%
一般機械			1,306,556		40.0%
電機機器			1,063,672		74.2%
再輸入品			232,071		83.8%
その他			9,254,854		226.0%
合計			61,086,939		121.6%

### ●コンテナ貨物通関本数

	本数累計	前年比	前々年比
輸出	3,839 TEU	78.6%	204.9%
輸入	4,101 TEU	91.7%	179.9%
合計	7,940 TEU	84.9%	191.1%

### ●月別貿易額 比較推移

	1月	2月	3月	4月	5月
前年比(対24年)	165.3%	130.1%	63.1%	146.0%	101.1%
前々年比(対23年)	101.5%	139.9%	132.3%	501.8%	286.3%

コンテナ航路		船社名	集荷代理店	寄港間隔	主な寄港地
外航	中国・韓国航路	南星海運(株)	八戸港湾運送(株)	週2便 (木・金)	《寄港地》 韓国(釜山、光陽、蔚山)、中国(上海、天津新港、大連、青島、寧波) 《接続地》 中国、ベトナム、欧州、北米、南米、豪州他
	北米航路	WSL (Westwood Shipping Lines) (株)横浜コンテナライン	八戸港湾運送(株) 八戸通運(株)	-	《寄港地》 アメリカ(シアトル)、カナダ(バンクーバー)、釜山
内航	内航フィーダー航路	井本商運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(金or土)	《寄港地》 東京・横浜 《接続地》 世界各港
		鈴木海運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(月)	《寄港地》 横浜・仙台・苫小牧 《接続地》 世界各港

主な寄港地～八戸港の所要日数(最短)

寄港地	所要日数(日)	
	輸出	輸入
釜山(韓国)	3	5
光陽(韓国)	4	9
蔚山(韓国)	5	10
基隆(台湾)	6	15
台中(台湾)	7	14
高雄(台湾)	12	17
香港(中国)	14	12
大連(中国)	10	11
青島(中国)	11	10
上海(中国)	6	8
天津新港(中国)	8	13
寧波(中国)	5	9
蛇口(中国)	16	13
シンガポール	17	24
ジャカルタ(インドネシア)	26	22
バンコク(タイ)	17	17
レムチャバン(タイ)	18	17
マニラ(フィリピン)	27	24
ホーチミン(ベトナム)	14	20
ハイフォン(ベトナム)	13	15
ロングビーチ(米国西岸)	16	18
シアトル(米国西岸)	21	13
チャールストン(米国東岸)	30	23
ニューヨーク(米国東岸)	29	22
バンクーバー(カナダ)	23	13
ブリスベン(オーストラリア)	31	21
オークランド(ニュージーランド)	40	28
サウサンプトン(イギリス)	29	35
ルアーブル(フランス)	30	35
ブレーメルハーフェン(ドイツ)	32	35
ハンブルク(ドイツ)	43	44
ロッテルダム(オランダ)	41	42



三八地域県民局は、4月3日(水)、みなと分庁舎の開所式を実施し、知事による訓示と中嶋県民局長との看板掛けが行われました。

東日本大震災で被災した旧新産都市会館から八戸合同庁舎に仮移転していた八戸港管理所、並びに老朽化が進み庁舎の大規模改修が必要となっている三八地方漁港漁場整備事務所・八戸水産事務所について、臨海部における行政サービスの向上の観点及び維持管理の効率を高める観点から、旧新産都市会館を改修して移転・集約し、新年度から執務が開始されることになったものです。

開所式当日は、関係団体の皆様も集まり、震災復興のシンボルとしての開所を祝いました。



青森県三八地域県民局 地域整備部 八戸港管理所  
TEL:0178-21-2280 FAX:0178-21-2370

編集後記

5月24日、陸中海岸国立公園に八戸市の無島・種差海岸と階上町の階上岳が編入され、三陸復興国立公園が誕生しました。八戸市は、青森県南部から宮城県北部に至る国立公園の「北の玄関口」となりました。

本誌で商業港・工業港としてご紹介している八戸港ですが、漁港を挟んでウミネコの繁殖地として有名な無島を臨むことができ、入り組んだ海岸を南下すると天然芝生が広がる種差海岸があります。市民は子どもの頃から慣れ親しんだ海岸ですが、なだらかな丘に広がる芝生と雄大な太平洋の姿は、訪れる人に感動を与えます。海から昇る朝日もきれいですが、満月が海面に作る光の道など、季節や時間ごとにすばらしい景観が楽しめます。

国立公園編入を機に、さらに多くの人に八戸を訪れていただければ幸いです。

※航路情報や寄港地毎の所要日数等は、やむを得ず変更になる場合がございます。詳細は各代理店へご確認をお願いします。

海上コンテナ輸送の御用命は「八戸港国際物流拠点化推進協議会」加盟の各社へ

八戸通運株式会社(海運営業所)	TEL:0178-29-0202	FAX:0178-20-3281
八戸港湾運送株式会社	TEL:0178-29-3177	FAX:0178-29-3119
新丸港運株式会社	TEL:0178-20-2321	FAX:0178-20-2353
八戸運輸倉庫株式会社	TEL:0178-28-2401	FAX:0178-28-6976
三八五流通株式会社	TEL:0178-52-7755	FAX:0178-52-7751
日本通運株式会社八戸支店	TEL:0178-20-3040	FAX:0178-20-3154
ナラサキスタックス株式会社八戸支店	TEL:0178-73-9220	FAX:0178-73-9225

株式会社青森銀行・株式会社みちのく銀行・青い森信用金庫  
青森県・八戸市・八戸商工会議所・八戸港振興協会



八戸港国際物流拠点化推進協議会 Hachinohe Port Promotion Commission

〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1 八戸市商工労働部産業振興課内  
TEL:0178-43-9244 FAX:0178-43-2256 e-mail: hppc@hi-net.ne.jp www.hi-net.ne.jp/hppc

(株)八戸港貿易センター Hachinohe Port Trade Center Co., Ltd.

〒039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階  
TEL:0178-72-1505 FAX:0178-72-1503 e-mail: mail@hptc.co.jp www.hptc.co.jp